

# 図書館だより

第4号

奈良情報商業高校図書館  
令和元年7月発行

夏休みまであと2週間足らずとなり、暑さも日に日に厳しくなってきました。本を読むことで、いろいろな体験をし、様々な人生に出会うことができます。また、いろいろなことに興味を持ち知識や教養を身に付けてほしいです！

## リレーコーナー



### 私を励ます一冊

国語科 徳田崇

何をやってももうまくいかないとき。辛いことがあったとき。「友がみな われよりえらく見ゆる」とき。そんな自分を慰め、励まし、勇気づけてくれるものは、家族や友人、音楽、酒、スイーツなど、人それぞれあるだろう。私には、その中の一つに、大学時代に購入して以来、事あるごとに読んできた一冊の本がある。

『海の鳥・空の魚』 鷺沢萌（さぎさわめぐむ）著 角川文庫

20編の短編集であるが、それぞれの主人公の若者たちは、題名のとおり「海を泳ぐ鳥、空を飛ぶ魚」のように、自分の居場所に居心地の悪さを感じている人々や、生きにくさを感じている人々である。しかし、違和感を覚えながらも、目の前のことに懸命に取り組む中で、そんな彼らにも輝くような一瞬を手に入れるときが来る。作者があとがきに記している、「どんな人にも光を放つ一瞬がある。その一瞬のためだけに、そのあとの長い長い時間をただただ過ごしていくこともできるような」一瞬を。そして、それをエネルギーに変え、自分の道を、日常をまた歩いていく。

小説中に出てくる小道具は、電話ボックスやカセットテープのウォークマンなど、時代遅れになったものが多くなってしまった。しかし、「自分の人生を、悩み、苦しみながらも自分の足で着実に進んでいく」主人公の姿に、幾度となく勇気づけられてきた。誰もが順風満帆で、何もかも思いどおりになる人生を歩みたい。しかし、それは現実では無理なことは、誰しも知っている。だから、これから先も私は、つまづくごとにカバーのすり切れてしまったこの一冊を手取るだろう。

#### 夏期休業中の図書館の開館について

開館日：7月22日（月）～8月2日（金）  
8月19日（火）～8月30日（金）  
ただし、土・日は除く  
開館時間：9時～12時

#### 夏期休業中の本の貸出について

貸出冊数：一人原則として10冊まで  
最終返却予定日：9月2日（月）



『海の鳥・空の魚』  
鷺沢萌著 角川文庫  
KADOKAWA

### 新着図書案内



1年（365日）かけて本当に世界一周ができたなら…。世界の絶景を堪能できる！ページをめくる度に笑顔になれる！  
『365日日本一周絶景の旅』も入っていますよ！

『365日世界一周絶景の旅』 TABIPPO 編 いろは出版

### クラス別 図書貸出状況

（令和元年4月～6月） 貸出冊数

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	合計
1年	68	199	31	137	1		436
2年	14	20	68	14	132		248
3年	191	38	34	32	4	269	568
教職員	114						1366

読書感想文募集！ 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

第65回青少年読書感想文奈良県コンクールについて

対象： 課題読書…夏休みの冊子「とみやま」に記載

自由読書…各自で自由に選んだ図書

用紙・字数： 400字詰原稿用紙（1801字～2000字）

提出： 1・2・3年生とも自由課題です

図書委員のいちおし図書 (3年4組)



1日経ったらどんな記憶でも忘れてしまう特異体質の探偵今日子さんと、いつもトラブルに巻き込まれる隠館くんの物語。

ある日事件に巻き込まれた隠館くんは今日子さんに事件の解決を依頼する。果たして今日子さんは記憶を忘れる前に解決することができるのか!!

昔ドラマになっていた小説です。ドラマを見ていた方も見ていなかった方もぜひ読んでみてください。

『掟上今日子の備忘録』  
西尾維新著 講談社文庫

気になることとにかく首を突っ込みたがる飯田さんは、今日も小和田くんに無理難題をふっかける。クールだけど飯田さんを放っておけないことには定評の小和田くん。

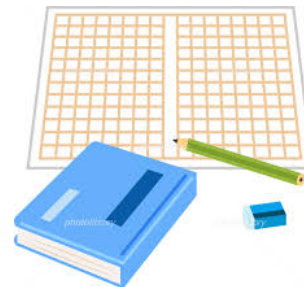
夜の校舎に響く子どもの声。調理室から消えたケーキ。差出人も宛先も不明なラブレター。二人は今日も学園で起きた謎の事件に巻き込まれていく。ちょっと不思議な学園事件簿。

二人の活躍するほのぼのとした学園ミステリーです。特に最後の話はオススメです。



『小和田くんに隙はない？ - 飯田さんの学園事件簿 -』  
萩原麻里著 水月悠イラスト 一迅社文庫

司書のいちおし図書



『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』

新井紀子著 東洋経済新報社

日本の中高生の多くは中学校の教科書の文章を正確に理解できない。多くの仕事がAIに代替される将来、読解力のない人間は失業するしかない……。気鋭の数学者が導き出した最悪のシナリオと教育への提言。

2019年ビジネス書大賞受賞作



新着図書案内



おすすめ

『学校の「当たり前」をやめた。生徒も教師も変わる！公立名門中学校長の改革』

工藤勇一著 時事通信社

・学校は何のためにあるのか。学校は子どもたちが、「社会の中でよりよく生きていけるようにする」ためにあると私は考えます。

・学校が変われば、社会は必ず変わります。

(本文より)

ぶんごう【文豪】とは  
文学や文章の大家。  
きわだってすぐれた文学の作家。

おすすめ

『文豪ストレイドッグス公式国語便覧』

文豪ストレイドッグス制作委員会監修

佐柄みずき著 KADOKAWA

この1冊で20人の文豪がまとめてわかって、日本文学がもっと身近に好きになる。

『文豪ストレイドッグス』登場キャラクターたちの異能力名と同じ題名の作品を中心に、文豪たちの著した、はずせない名作をあらすじでインプット! (Amazon.co.jpより)

